

東京都におけるカンピロバクター等を原因とする食中毒発生状況について

【総計】

件数	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
腸管出血性大腸菌	1	1	4	4	4	7	3	16	5	3	1	2
カンピロバクター	25	25	12	24	28	21	42	35	36	35	42	22

患者数	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
腸管出血性大腸菌	2	4	14	8	17	491	14	28	10	7	5	20
カンピロバクター	185	238	91	154	160	174	320	275	289	241	265	129

【食品ごとの件数】

牛レバ刺し	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
腸管出血性大腸菌	0	1	2	4	2	2	0	0	2	0	0	0
カンピロバクター	0	3	2	3	8	6	7	8	8	8	9	0

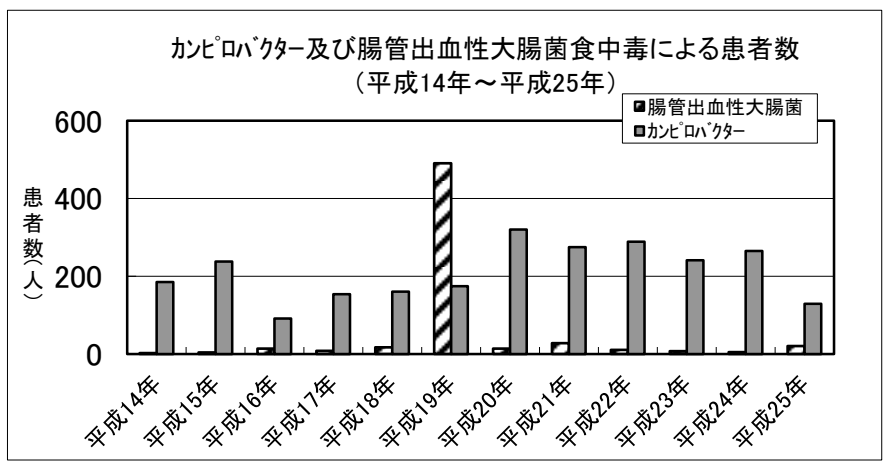
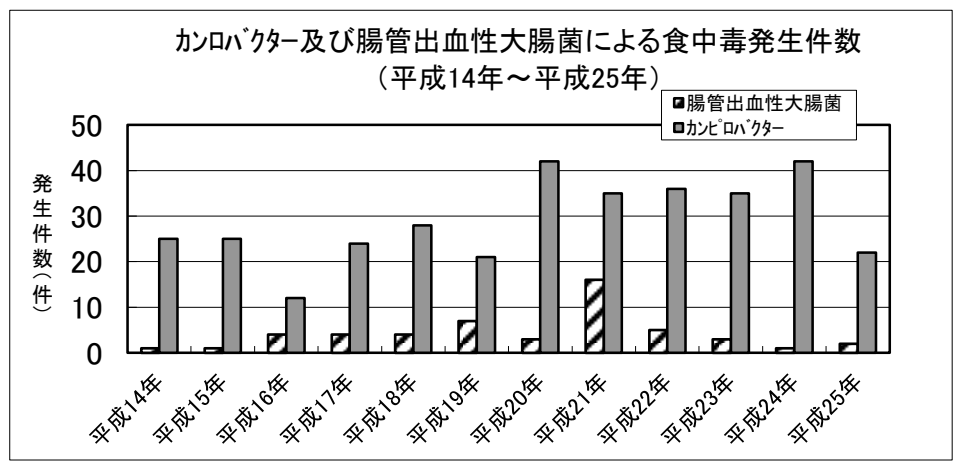
生の鶏肉

鶏刺し、鶏わさ等	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
カンピロバクター	9	11	10	14	11	11	18	16	21	16	15	10

牛ユッケ

	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	3	1	3	0	0	0	0
カンピロバクター	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0

※食品の集計については、推定及びメニューに含まれるものを含む。



【鶏肉(生)疑い件数とその他の件数の比較】

カンピロバクター	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
鶏肉(生)疑い	9	11	10	14	11	11	18	16	21	16	15	10
その他	16	14	2	10	17	10	24	19	15	19	27	12
合計	25	25	12	24	28	21	42	35	36	35	42	22

